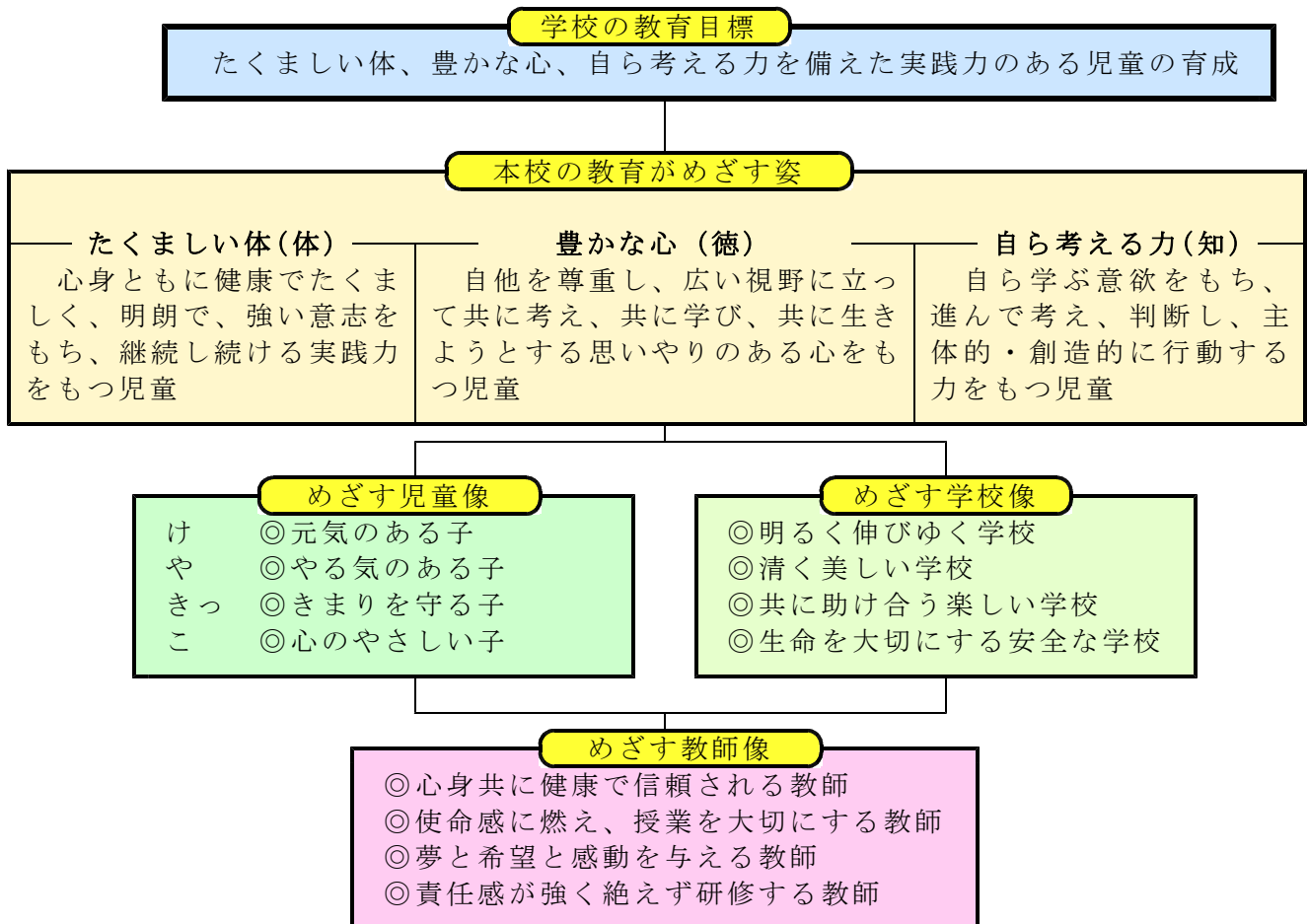


## 本校の経営方針と重点目標

### 1 本校の教育方針

本校の教育は、憲法・教育基本法・教育関係諸法規・児童憲章並びに県教育基本方針・人権教育基本方針及び市学校教育ビジョン・市民憲章の理念の基、学校や地域社会の実態と営々として築かれてきた歴史と伝統を踏まえ、変動する社会の中にあって、児童が創意と生きがいをもって対応できるよう、人間尊重を基盤として児童一人一人の個性と能力を高め、心豊かで知性のある、たくましい実践力を備えた児童の育成を目指す。

### 2 本校の教育目標及びめざす姿



### 3 本校の学校経営ビジョン

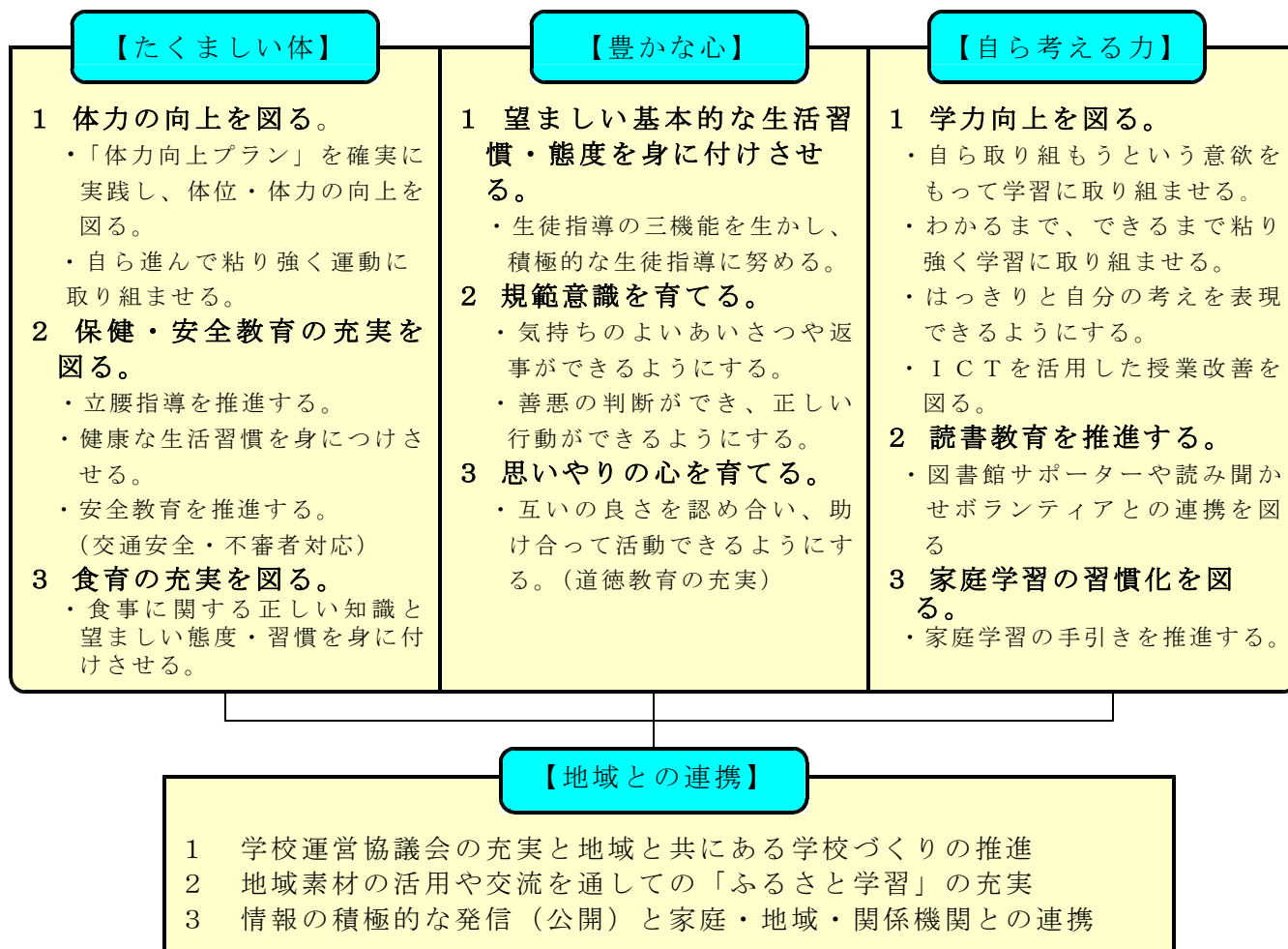
本市の課題でもある「知育」(授業力向上と学力向上)を最重点目標にすえ、「徳育」(人性・社会性の育成)と「体育」(健康・安全と体力向上)の重点目標を達成するために、職員が愛情と情熱をもち、家庭や地域と連携を図りながら、組織的に全力で取り組む。

また、保護者や地域住民の信頼と期待に応え、地域とともにある学校づくりを行い、梅北小学校の児童が自分や学校、地域に自信と誇りがもてるようにするための学校経営を行う。

#### <キャッチフレーズ>

**一人一人の輝きを大切にしながら、未来の創り手となる子どもを育て**

#### 4 ビジョン実現のための重点目標と目標達成手段



#### 5 本校の教育的課題

##### ア 学校教育に求められているもの

- ① 学力向上をめざす指導の充実（個別最適化の学びの実現）
- ② 自ら学ぶ意欲と粘り強く取り組む学習態度・学習習慣の育成
- ③ 互いの良さを認め合い、いじめや差別をなくしていく実践力の育成
- ④ 健康で安全な生活習慣と体位・体力を自ら高めていこうとする実践力の育成
- ⑤ 地域に根ざした教育活動の推進（ふるさと教育）
- ⑥ 新しい時代に対応する教育の推進（国際理解教育、情報教育（ICT活用）、キャリア教育、食育等）

##### イ 学校に求められているもの

- ① 教師の教育公務員としての自覚と資質の向上
- ② 機能する組織としての学校の確立
- ③ 地域に開かれた学校運営の推進（学校運営協議会の充実）
- ④ 安全管理・危機管理の徹底
- ⑤ GIGAスクール構想の推進

#### 6 本年度の努力事項

##### ア 全職員の積極的な経営参画をめざす学校組織の充実

- ① 校務分掌事務や学級事務の効率化を推進し、全職員の協働体制で取り組む。
- ② 無駄をなくす観点でPDCAサイクルを見直し、常に学校運営の改善を図る。
- ③ 教職員としての資質の向上のために、互いに磨き合う職員研修に取り組む。
- ④ 働きやすい職場環境作りのために、働き方改革に取り組む。
- ⑤ 校務部会・各種委員会の活性化を図り、共通理解・共通実践を推進する。
- ⑥ 学校評価を学校経営に生かす工夫をする。

評価～◎ ○ △ ×  
の4段階で

1 学期	2 学期	年 間

## イ 学年・学級経営の充実

- ① 学校の教育課題の解決に向けて、学年・学級の円滑な経営のために、児童の実態に応じた目標を立て、その具現化を図る。
- ② 一人一人の児童に寄り添う温かい学級経営をめざし、児童とのふれあいや学習指導、生徒指導の充実に努める。
- ③ 教師と児童、児童相互の望ましい人間関係の醸成を図り、落ち着いた学級経営に努める。
- ④ 家庭への連絡・報告を的確に行い、双方の信頼関係を確立して指導を行う。

1学期	2学期	年間

## ウ 教科指導の充実

- ① 一人一人の児童が主体的に、粘り強く取り組む学習態度を身に付けさせる。
- ② 諸学力検査の結果を生かし、一人一人の習熟度に合わせた学習指導法・学習内容・練習学習（ドリル・宿題等）の工夫と取組に対する見届けを徹底する。
- ③ コンピュータや教材提示装置、大型テレビ等の教育機器の活用を図り、情報教育を推進する。
- ④ 教科指導に生かす評価を行う。（諸学力検査・Web学習評価システムの活用）

1学期	2学期	年間

## エ 生徒指導の充実

- ① 望ましい基本的な生活習慣・態度の育成に努める。
- ② 生徒指導の三機能（自己決定、自己存在感、共感的な人間関係）を意識した指導を通して、いじめのない学校を目指す取組の充実を図る。
- ③ 規律のある学校を目指して、あいさつ運動、縦割り清掃等の充実を図る。
- ④ すこやか委員会を定期的に開催し、適切な方策を協議し、共通理解・共通指導を行う。
- ⑤ 民生児童委員、専門機関との連携を図り、児童や保護者への指導・支援を適切に行う。

1学期	2学期	年間

## オ 健康・安全教育の充実

- ① 健康・安全に関する指導の充実を図り、自己指導能力や危機回避能力を育成する。
- ② 「体力向上プラン」を確実に実践し、一人一人の児童の体位・体力の向上を図る。
- ③ 保健や安全に関する望ましい生活態度の習慣化を図る。
- ④ 事故や災害に対する危機意識を育て、自分で命を守る態度・習慣を身に付けさせる。（交通安全指導・不審者対応指導・自然災害に対する指導）
- ⑤ 食事に関する正しい知識と望ましい態度・習慣を身に付けさせる。（食育の推進）

1学期	2学期	年間

## カ 道徳教育の充実

- ① 道徳教育の全体計画、年間指導計画、学級における道徳教育の指導計画を作成し、全教育活動を通して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度など道徳性を育成する。
- ② 道徳の時間の授業の充実を図り、一面的な見方から多面的な見方へ発展できるようにし、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めていけるよう工夫する。
- ③ 家庭、地域と連携して、道徳的実践の場や地域の人材の活用を図る。

1学期	2学期	年間

## キ 特別活動の充実

- ① 朝の会・帰りの会の充実を図り、学級活動を計画的に実践し、学校や学級生活に適應できる態度の育成に努める。
- ② クラブ活動・委員会活動の活動内容を工夫・改善し、児童が達成感を味わえるように努める。
- ③ 学校行事の活動内容を工夫改善し、豊かな心を育む体験活動となるよう努める。
- ④ 集団活動を通して、自主的実践的な態度を育てる。（人間関係形成、社会参画、自己実現）
- ⑤ キャリアパスポートを計画的・有効的に活用する。

1学期	2学期	年間

## ク 総合的な学習の時間の充実

- ① 年間指導計画の内容の充実を図り、ふるさと学習を展開し、指導方法の工夫・改善を図る。

1学期	2学期	年間

## ケ 新しい時代に対応する教育の充実と推進

### ① 英語活動・国際理解教育の充実

- ・ 年間指導計画の内容の充実を図り、計画的な学習を展開する。
- ・ A L T の活用を工夫し、国際理解教育にもつながる学習を展開する。

### ② 読書活動の充実

- ・ 心づくりにつながる「読書の時間」の計画的な設定と内容の充実を図る。
- ・ 保護者と一体となって取り組む「親子読書」（家読）の推進を図る。
- ・ 地域ボランティアとの連携を図り、読み聴かせ活動を推進する。

### ③ 人権教育の充実

- ・ 常時活動を充実させ、身近な生活の中にある偏見や差別に気付き、お互いを認め合い、高め合う心情を育成する。（児童に人権感覚を見に付けさせる。）
- ・ 何でも相談できる教師と児童の信頼関係を構築する。（心に響く指導）
- ・ 家庭、地域と一体となって、人権意識を高め、いじめや差別のない社会をつくろうとする心情を育成する。（正しい知識、望ましい価値観、技能）

### ④ 福祉教育の推進

- ・ 福祉に関連する体験やボランティアの体験を計画的に実施し、福祉の意識を高める。

### ⑤ 特別支援教育の充実

- ・ 特別支援教育コーディネーターを中心に、障がいのある児童に対する理解と指導力を高めると共に、特別支援教育体制の充実を図る。

### ⑥ キャリア教育の推進（キャリアパスポートの積極的活用）

- ・ 人と関わりをもち自分自身を見つめる体験活動を通して、自分の持ち味や役割を自覚でき、友だちと協力して積極的に取り組む態度を育成する。

### ⑦ ふるさと教育の推進

- ・ 地域の素材や人材を開発し、ふるさとを理解し愛する心情を育む体験活動を行う。

### ⑧ 食育の推進

- ・ 食に関わる体験を通して、食についての理解と実践的な態度を育成する。

1学期	2学期	年間

## コ 現職教育の充実

### ① 研究主任を中心に、校内研修計画に基づき研究実践を推進し、指導力の向上を図る。

### ② 教育指導で明らかになった課題を解決するために、自己の研究課題を設定し、継続的に実践した結果を教育記録としてまとめる。（研究論文等への積極的な取組）

### ③ 教育職員としての資質を高めるための研修（コンプライアンス等）に計画的に取り組む。

1学期	2学期	年間

## サ 教育環境の整備

### ① 施設、設備を計画的に整備し、安全かつ快適な環境作りに努める。（安全点検の確実な実施）

### ② 学級、学校園の計画的な植栽に努め、花と緑いっぱいの環境作りに努める。

### ③ 教室や廊下、階段等の整理整頓、掲示を計画的に行い、児童の感性を豊かにする。

1学期	2学期	年間

## シ 家庭、地域社会との連携・融合

### ① 学校運営協議会の充実を図り、学習のねらい達成に有効な地域の教育資源としての素材や人材を開発し、積極的に活用する。

### ② 学校外活動（公民館活動・スポーツ少年団等）を積極的に推進し、児童の体験活動を充実する。

### ③ 放課後児童クラブや児童館との情報交換を工夫し、共通理解、共通指導を行う。

### ④ 家庭・地域との相互の情報交換を工夫し、信頼関係を深める。

1学期	2学期	年間

## ス 庶務管理の適正化

### ① 学校事務の的確な処理を工夫し、学校運営の効率化を図る。

### ② 消耗品、教材備品等を効果的に購入し、教育活動が円滑に推進できるようにする。

### ③ 無駄遣いをせず、限られた予算を有効に執行できるように努力する。

### ④ 諸表簿の整理・保管、文書の処理・保管の徹底を図る。

1学期	2学期	年間